



## 2021年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年2月14日

上場会社名 イーソル株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4420 URL <https://www.esol.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 勝敏  
 問合せ先責任者 (役職名) 社長室長 (氏名) 落合 藤夫 TEL 03-5365-1560  
 定時株主総会開催予定日 2022年3月30日 配当支払開始予定日 2022年3月31日  
 有価証券報告書提出予定日 2022年3月31日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期の連結業績（2021年1月1日～2021年12月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	8,937	△1.2	72	△89.4	330	△63.7	200	△70.3
2020年12月期	9,042	△6.2	682	△8.8	909	4.9	676	2.6

(注) 包括利益 2021年12月期 130百万円 (△82.6%) 2020年12月期 748百万円 (0.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	9.86	—	3.5	4.5	0.8
2020年12月期	33.23	—	12.4	12.9	7.6

(参考) 持分法投資損益 2021年12月期 -百万円 2020年12月期 -百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	7,284	5,777	79.3	283.73
2020年12月期	7,470	5,746	76.9	282.34

(参考) 自己資本 2021年12月期 5,777百万円 2020年12月期 5,746百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	△199	△137	△111	3,902
2020年12月期	1,062	△353	△141	4,348

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年12月期	—	1.50	—	4.00	5.50	111	16.6	2.1
2021年12月期	—	1.50	—	4.00	5.50	111	55.8	1.9
2022年12月期(予想)	—	1.50	—	4.00	5.50	—	—	—

### 3. 2022年12月期の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,693	—	△188	—	△88	—	△94	—	△4.66
通期	10,022	—	△264	—	△160	—	△180	—	△8.84

(注) 2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2021年12月期	21,460,800株	2020年12月期	21,460,800株
2021年12月期	1,097,262株	2020年12月期	1,106,925株
2021年12月期	20,360,573株	2020年12月期	20,349,964株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年12月期の個別業績（2021年1月1日～2021年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	8,678	△0.6	25	△95.9	294	△65.8	175	△69.3
2020年12月期	8,731	△3.6	624	△8.3	858	6.2	571	△8.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期	8.63	—
2020年12月期	28.08	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	7,032	5,670	80.6	278.47
2020年12月期	7,277	5,665	77.8	278.33

(参考) 自己資本 2021年12月期 5,670百万円 2020年12月期 5,665百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2022年2月21日（月）に機関投資家向けオンライン説明会を実施する予定であります。この説明会の動画については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(追加情報) .....	11
(セグメント情報) .....	11
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による社会経済活動の抑制が続く中、依然として厳しい状況が続いております。

当社グループの組込みソフトウェア事業がターゲットとして注力している自動車市場では、CASE（Connected つながる車、Autonomous 自動運転、Shared & Service シェアリングサービス、Electric 電動化）と呼ばれる領域が進展しており、同市場は大きな変革期にあります。また、自動車や医療分野を中心に、安全技術への需要が高まっており、機能安全規格の認証取得が求められる傾向にあります。

このような環境の中、当社グループは自動車関連業界をメインターゲットと位置づけ、ワンストップソリューションの提供に注力するとともに、研究開発への投資を引き続き行ってまいりました。また、センシングソリューション事業がメインターゲットの1つとしている食肉市場並びに倉庫・物流業界に対しては、指定伝票発行用車載プリンタ（以下「車載プリンタ」という。）並びにハンディターミナルの拡販を進めました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高8,937百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益72百万円（同89.4%減）、経常利益330百万円（同63.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益200百万円（同70.3%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (組込みソフトウェア事業)

当事業は、幅広い分野における電子機器向けの自社製ソフトウェア製品RTOS（リアルタイム・オペレーティング・システム）の開発・販売、受託開発を主に行っておりますが、主にコンシューマ向け機器への売上が前年同期比で減少しました。その結果、売上高8,256百万円（前年同期比1.2%減）及びセグメント利益49百万円（同92.3%減）となりました。

また、当セグメントの売上高の内訳としては、ソフトウェア製商品は1,823百万円（前年同期比8.0%減）、エンジニアリングサービス等は6,433百万円（同0.9%増）となっております。

#### (センシングソリューション事業)

当事業は、冷蔵・冷凍食品市場、食肉市場及び物流市場において、車載プリンタやハンディターミナルの販売や、新たなセンサネットワーク関連ビジネスを進めました。その結果、売上高692百万円（前年同期比2.3%増）となりましたが、セグメント利益は、ハンディターミナルのソフトウェアライセンスの販売が減少したことなどにより、18百万円（同23.1%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は6,298百万円となり、前連結会計年度末に比べて78百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び買掛金が332百万円増加した一方、現金及び預金が445百万円、仕掛品が61百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定資産は985百万円となり、前連結会計年度末に比べて107百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が101百万円、敷金及び保証金が38百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、7,284百万円となり、前連結会計年度末に比べて186百万円減少いたしました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は1,211百万円となり、前連結会計年度末に比べて201百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が143百万円増加した一方、未払法人税等が178百万円、未払消費税等が68百万円、前受金が68百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は294百万円となり、前連結会計年度末に比べて16百万円減少いたしました。これは主に固定負債その他が11百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,506百万円となり、前連結会計年度末に比べて218百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は5,777百万円となり、前連結会計年度末に比べて31百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が88百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が70百万円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ445百万円減少し、3,902百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において営業活動の結果使用した資金は199百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益315百万円、仕入債務の増減額143百万円等の資金増加要因が、売上債権の増減額332百万円、法人税等の支払額280百万円等の資金減少要因を下回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において投資活動の結果使用した資金は137百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出73百万円、無形固定資産の取得による支出56百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において財務活動の結果使用した資金は111百万円となりました。これは配当金の支払額111百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大による世界的な経済活動の減速等が引き続き懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続くと予想されます。しかしながら、自動運転やコネクテッドカーなど次世代モビリティに向けた開発はさらに進むものと考えております。

このような環境の下、当社グループは引き続き自動車関連業界をメインターゲットと位置づけ、ワンストップソリューションの提供に注力するとともに、自社製ソフトウェア製品を中心とした研究開発への投資を続け、さらなる成長のための事業基盤を強化してまいります。

この結果、翌連結会計年度（2022年12月期）の連結業績の見通しにつきましては、売上高10,022百万円、営業損失264百万円、経常損失160百万円、親会社株主に帰属する当期純損失180百万円を計画しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,461,053	4,015,450
受取手形及び売掛金	1,306,112	1,638,618
有価証券	205,006	206,614
商品	104,242	129,492
仕掛品	126,199	64,449
前払費用	116,556	120,335
その他	58,458	123,774
流動資産合計	6,377,629	6,298,737
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	315,103	305,877
減価償却累計額	△130,318	△112,262
建物附属設備(純額)	184,784	193,614
工具、器具及び備品	359,547	292,359
減価償却累計額	△295,275	△229,712
工具、器具及び備品(純額)	64,272	62,647
建設仮勘定	6,160	—
有形固定資産合計	255,217	256,262
無形固定資産		
ソフトウェア	110,960	151,843
その他	2,637	2,637
無形固定資産合計	113,598	154,481
投資その他の資産		
投資有価証券	419,717	317,748
長期前払費用	53,791	55,440
繰延税金資産	41,042	29,969
敷金及び保証金	209,904	171,391
投資その他の資産合計	724,455	574,549
固定資産合計	1,093,271	985,292
資産合計	7,470,900	7,284,029

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	370,518	514,427
未払金	278,695	265,658
未払費用	32,657	35,201
未払法人税等	201,628	23,085
未払消費税等	242,327	173,464
前受金	189,237	120,829
預り金	18,941	21,733
賞与引当金	53,275	55,820
資産除去債務	24,471	—
その他	937	1,427
流動負債合計	1,412,691	1,211,650
固定負債		
長期末払金	118,903	118,903
資産除去債務	102,663	101,828
持分法適用に伴う負債	67,037	62,591
その他	22,990	11,295
固定負債合計	311,593	294,618
負債合計	1,724,285	1,506,268
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,041,818	1,041,818
資本剰余金	953,635	965,392
利益剰余金	3,611,690	3,700,431
自己株式	△84,382	△83,646
株主資本合計	5,522,760	5,623,996
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	224,013	153,268
為替換算調整勘定	△159	496
その他の包括利益累計額合計	223,854	153,764
純資産合計	5,746,615	5,777,761
負債純資産合計	7,470,900	7,284,029

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	9,042,716	8,937,872
売上原価	5,845,421	6,142,418
売上総利益	3,197,295	2,795,454
販売費及び一般管理費	2,514,780	2,722,774
営業利益	682,514	72,679
営業外収益		
受取利息	47	35
受取配当金	7,216	9,825
為替差益	432	1,047
助成金収入	201,829	221,783
その他	17,826	41,327
営業外収益合計	227,351	274,020
営業外費用		
貸借契約解約損	—	16,373
その他	21	0
営業外費用合計	21	16,374
経常利益	909,844	330,325
特別損失		
固定資産除却損	—	14,559
特別損失合計	—	14,559
税金等調整前当期純利益	909,844	315,765
法人税、住民税及び事業税	245,876	72,767
法人税等調整額	△12,317	42,295
法人税等合計	233,558	115,063
当期純利益	676,285	200,702
親会社株主に帰属する当期純利益	676,285	200,702

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
当期純利益	676,285	200,702
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71,492	△70,745
繰延ヘッジ損益	△289	—
為替換算調整勘定	800	655
その他の包括利益合計	72,004	△70,089
包括利益	748,290	130,612
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	748,290	130,612

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,041,818	942,093	3,077,812	△85,280	4,976,444
当期変動額					
剰余金の配当			△142,408		△142,408
親会社株主に帰属する 当期純利益			676,285		676,285
自己株式の取得				△60	△60
自己株式の処分		11,541		957	12,499
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	11,541	533,877	897	546,316
当期末残高	1,041,818	953,635	3,611,690	△84,382	5,522,760

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計	
当期首残高	152,520	289	△960	151,849	5,128,294
当期変動額					
剰余金の配当					△142,408
親会社株主に帰属する 当期純利益					676,285
自己株式の取得					△60
自己株式の処分					12,499
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	71,492	△289	800	72,004	72,004
当期変動額合計	71,492	△289	800	72,004	618,320
当期末残高	224,013	—	△159	223,854	5,746,615

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,041,818	953,635	3,611,690	△84,382	5,522,760
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△111,960	—	△111,960
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	200,702	—	200,702
自己株式の処分	—	11,757	—	736	12,494
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	11,757	88,741	736	101,235
当期末残高	1,041,818	965,392	3,700,431	△83,646	5,623,996

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計	
当期首残高	224,013	△159	223,854	5,746,615
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△111,960
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	—	200,702
自己株式の処分	—	—	—	12,494
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△70,745	655	△70,089	△70,089
当期変動額合計	△70,745	655	△70,089	31,146
当期末残高	153,268	496	153,764	5,777,761

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	909,844	315,765
減価償却費	78,974	72,999
のれん償却額	935	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,037	2,544
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△107,894	—
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△2,760	—
受取利息及び受取配当金	△7,263	△9,861
為替差損益 (△は益)	△603	△1,685
有価証券評価損益 (△は益)	△5,204	△1,608
固定資産除却損	—	14,559
賃貸借契約解約損	—	16,373
助成金収入	△201,829	△221,783
売上債権の増減額 (△は増加)	177,852	△332,506
たな卸資産の増減額 (△は増加)	17,943	36,499
仕入債務の増減額 (△は減少)	△91,720	143,909
その他の資産の増減額 (△は増加)	26,295	△52,404
その他の負債の増減額 (△は減少)	179,366	△134,674
その他	17,442	2,138
小計	995,417	△149,732
利息及び配当金の受取額	7,220	9,860
助成金の受取額	201,829	220,165
法人税等の支払額	△142,244	△280,001
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,062,222	△199,708
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2	△0
有価証券の取得による支出	△199,802	—
有形固定資産の取得による支出	△88,994	△73,242
無形固定資産の取得による支出	△60,533	△56,912
投資有価証券の取得による支出	△7	—
資産除去債務の履行による支出	—	△28,660
敷金及び保証金の回収による収入	—	38,517
敷金及び保証金の差入による支出	△26	—
預り保証金の返還による支出	—	△13,014
その他	△4,074	△4,074
投資活動によるキャッシュ・フロー	△353,441	△137,387
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△60	—
配当金の支払額	△141,471	△111,470
財務活動によるキャッシュ・フロー	△141,531	△111,470
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,298	2,961
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	569,548	△445,603
現金及び現金同等物の期首残高	3,778,582	4,348,131
現金及び現金同等物の期末残高	4,348,131	3,902,527

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (追加情報)

(会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響について)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響の下、経済活動の縮小により景況感が大幅に悪化し、景気先行きは不透明となっております。

本影響は、会計上の見積り項目のうち、主に固定資産の減損及び繰延税金資産の回収可能性に関連しますが、本影響が翌連結会計年度の一定期間継続するとの仮定に基づいて見積りを行った結果、当連結会計年度末における会計上の見積りに与える重要な影響はないものと判断しております。

ただし、これらの見積りには不確実性が含まれるため、予測不能な前提条件の変化等により見積りが変化した場合には、結果として将来に追加で費用又は損失を計上する可能性があります。

## (セグメント情報)

## a. セグメント情報

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別に事業部を置いておりますが、取り扱う製商品・サービスについては、事業部を超えて顧客市場別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

このように、当社は、「組込みソフトウェア事業」、「センシングソリューション事業」の2つを報告セグメントとしております。

「組込みソフトウェア事業」は、主としてRTOS（リアルタイム・オペレーティング・システム）や開発支援ツールの開発・販売と、エンジニアリングサービスを提供しております。「センシングソリューション事業」は、主に車載プリンタ、常温ハンディターミナル、耐環境ハンディターミナル、及び販売支援用ソフトウェアの開発・販売と、農漁業等のICT（情報通信技術）の遅れている市場に対してセンサネットワークシステムの提案をしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は一般の取引条件と同様の価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	組込みソフトウェア 事業	センシングソリュー ション事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	8,346,507	676,792	9,023,300
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,467	—	12,467
計	8,358,975	676,792	9,035,767
セグメント利益	638,544	24,554	663,098
セグメント資産	2,810,671	395,962	3,206,633
その他の項目			
減価償却費	68,463	10,511	78,974
のれんの償却額	935	—	935
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額	57,123	19,040	76,164

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	組込みソフトウェア 事業	センシングソリュー ション事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	8,240,880	692,546	8,933,426
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,109	—	16,109
計	8,256,990	692,546	8,949,536
セグメント利益	49,363	18,870	68,233
セグメント資産	3,152,845	348,799	3,501,644
その他の項目			
減価償却費	63,777	9,222	72,999
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額	85,928	3,698	89,626

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	9,035,767	8,949,536
セグメント間取引消去	△12,467	△16,109
未実現利益の調整額	19,416	4,446
連結財務諸表の売上高	9,042,716	8,937,872

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	663,098	68,233
セグメント間取引消去	—	—
未実現利益の調整額	19,416	4,446
連結財務諸表の営業利益	682,514	72,679

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,206,633	3,501,644
投資と資本の相殺消去	△23,170	△23,170
全社資産(注)	4,287,436	3,805,554
連結財務諸表の資産合計	7,470,900	7,284,029

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	78,974	72,999	—	—	78,974	72,999
のれんの償却額	935	—	—	—	935	—
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	76,164	89,626	—	—	76,164	89,626

b. 関連情報

前連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一のため記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社オーバス	2,558,871	組込みソフトウェア事業
ソニーイメージングプロダクツ& ソリューションズ株式会社	1,107,862	組込みソフトウェア事業
株式会社デンソー	485,727	組込みソフトウェア事業

当連結会計年度（自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一のため記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社オーバス	2,623,278	組込みソフトウェア事業
ソニー株式会社	1,066,063	組込みソフトウェア事業
株式会社デンソー	311,654	組込みソフトウェア事業

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報  
前連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

(単位：千円)

	組込みソフトウェア 事業	センシングソリュー ション事業	全社・消去	合計
当期償却額	935	—	—	935
当期末残高	—	—	—	—

当連結会計年度（自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）  
該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報  
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり純資産額	282.34円	283.73円
1株当たり当期純利益金額	33.23円	9.86円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりませ  
ん。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	676,285	200,702
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円)	676,285	200,702
普通株式の期中平均株式数(株)	20,349,964	20,360,573

(重要な後発事象)

該当事項はありません。